

スペース提案ゾーン

囲い商品「スマイリア」で バルコニー下のスペースを有効活用



この通り、シャッターボックスがついていても設置可能。



格子状の目隠しスクリーンも用意。住宅と一体感のあるデザインに。

「スマイリア」はバルコニーの下のスペースを有効活用。躯体バルコニーを屋根とするため、垂木掛けを躯体に打ち付ける必要がなく、シャッターボックスなどの障害物があっても施工できます。また、躯体バルコニーに直接ネジ止めしないので、躯体を傷めません。柱カバーや腕木を工夫して、住宅と一体感のあるシャープなデザインを実現。“ベットと暮らす”“洗濯物を干す”など生活スタイルに合わせて商品選べることができます。

住宅様式ゾーン

スタイリッシュな「アクセント」で ファサード空間を自分流にアレンジ

「アクセント」は、住まいとファサードとの美しいバランスを表現する新しいアイテムとして、パーティションをはじめ門まわりの機能を多彩にラインナップ。格子やパネルなど4つのデザインに、色も木調からシルバーまで5色を用意。曲面も手軽につくれて、自由でおしゃれなエクステリアを演出できます。



ジャパネスクモダンターゲットに
新色カフェローニアの
堅格子でならぬ曲面を演出。

柔らかい曲線や、アクセントパーツで ひと味違う「鋳物シリーズ」誕生

スタイリッシュな直線にタイルのパーツがおしゃれっぽい「シンプルライン」、ハーブをモチーフにしたナチュラルテイストの「ハーベリー」、柔らかなラインなどに鋳物製品の質感を表現した「プロヴァンス」。シンプルモダンから南欧風まで、さまざまな建物の雰囲気に合わせて、門まわりに個性と高級感を。



左が「プロヴァンス」、右が「ハーベリー」シリーズ。



シンプルモダンの家にぴったりな「シンプルライン」シリーズ。

戸建(ガーデンエクステリア)ゾーン

左右対称のR屋根デザインと延長梁が魅力。 スマートなカーポート「カムフィネオ」



デザインも動線もスマートなカムフィネオ。

カムフィネオの新商品「ネオ」は、屋根の傾きが左右対称になって、跳ね上げ門扉をつけても美しく調和するようになりました。また、延長梁で柱を逃がせるので、敷地に合わせてゆとりある駐車スペースを確保。カムフィネオは、このほか、強風による屋根パネルの抜け強度をアップした“台風対策”の新商品もあります。

戸建(ウォールエクステリア)ゾーン

木調スクリーンを追加した「ナチュレ」 外鍵をつけた「ニュー晴れもよう」



「ナチュレ」は木調スクリーンの追加で、よりナチュラルでおしゃれな外観に。

テラス「ナチュレ」は、スタイリッシュな木調スクリーンを追加して温かみのある外観に。掃き出し窓の前を囲う「ニュー晴れもよう」は、お客様からのご要望が多かった“外からも開け閉めできる鍵”を新たに用意。庭いじりやお子様様の外遊びのあと、気軽に出入りできて、しかもセキュリティ上にも配慮しました。



鍵を追加して、
より便利・安全になった
「ニュー晴れもよう」。

パブリックエクステリアゾーン

スマートな都市景観を創造する通路シェルター「レイロード」1本柱 新登場

街路やバスターミナルに設置する通路シェルターに、「レイロード」シリーズが新登場。柱と梁を一体化し柱内に雨樋を通したスマートなデザインに、屋根は従来のアーチ型や山形でなく、シャープな片流れのフラット屋根が特徴。設置条件に合わせて、安定感のある両支持タイプや、使い勝手のよい1本柱タイプを選べます。



動線がスムーズな
「レイロード」1本柱タイプ。

提案ゾーン

提案のレベルアップをめざして 施工ポイント紹介や御庭番のセミナーも活用

「施工ポイント紹介コーナー」では、VTRで跳ね上げ門扉の施工法を紹介するとともに、よくある施工の不具合を写真で解説。「御庭番コーナー」では、外構作図支援システム「スーパー御庭番」を使った提案が行われ、お客様も熱心に注目。設置されたパソコンに向かいながら個別に質疑を交わすシーンも見られました。



「御庭番コーナー」のデモンストレーションには大勢のお客様が。



「施工ポイント紹介コーナー」で施工のレベルアップを。

御庭会通信

栃木御庭会 研修会

12月6日 宇都宮東武ホテルグランデ

栃木御庭会発足後、最初の研修会を行いました。今回は(有)エクスプランニングの古橋宜昌先生を講師にお迎えし、EX.VIEW掲載のプランニング講座内容の解説をしていただきました。即、実際の仕事に役立つ内容でもあり、大変有意義な研修となりました。研修会後には懇親会も行われ、栃木御庭会のますますの結束を固める有意義な会となりました。



東海御庭会 総会

1月25日 オークラクトシティホテル浜松

東海御庭会では総会が開催されました。今回は講師に(株)ランドマーク計画事務所 加藤隆士先生をお招きしました。外構プランについて実際の施工例を基に提案における考え方や工夫の仕方など丁寧・熱心に説明を頂きました。講演後の懇親会にも参加頂き、参加者からの質問等にもわかりやすく応えて頂き、大変有意義な会になりました。



群馬御庭会 総会

1月30日 前橋東急インホテル

群馬御庭会でも総会が開催されました。総会後の講演に(有)エクスプランニング古橋宜昌先生をお招きして、ゾーニングテクニックの内容を中心にわかりやすく説明していただきました。又、講演後の懇親会にも御参加いただき、会員メンバーとのやりとりも白熱したものとなりました。



御庭番スタッフ紹介

栃木県那須塩原市
株式会社 三和光産様

積算室兼社長室 室長 渡辺圭様



競合に勝つために御庭番は必須。 上達のコツですか？ とりあえずさわることです

当社では5年前に御庭番を導入し、私が担当に。当時の私は手描き図面を描いたこともなく、ほとんど素人同然でしたが、御庭番はあっという間に使えるようになりましたね。最初の2日間の講習で描きたい描けるようになり、1~2カ月でマスターしました。当社にはもう1台、他社のキヤドがあるんですが、御庭番のほうがコマンドがわかりやすく操作性がいいんです。たとえば、どのボタンを押したら、どんな絵が描けるのかがわかりやすい。ですから、私のような初心者や、機械は苦手という方でも入りやすいと思います。上達のコツですか？ とりあえず「さわること」だと思います。簡単な絵でいいから描いてみる。そうしていくうちに、だんだん描けるようになります。御庭番で描いたカラーパースはきれいでリアルで、お客様の反応も非常にいいですね。相見積もりに勝つためにも、もう今や御庭番は「あったらいい」ではなくて「必須」です。

現在、月に30枚ぐらい図面を描いています。忙しい時期は土日もなかなか休めませんが、休みの日は読書したりCDを聴いたり、家で静かに過ごすことが多いですね。何もしないでボーッとしているのが、一番のリフレッシュになるんです(笑)。